

令和 7（2025）年度

学習院大学大学院
政治学研究科 博士前期課程

一般入試問題（B 日程）

2 時限目

専 門 科 目
（社会・公共領域研究コース）

1. 解答用紙裏面の使用を認めない。
2. 解答用紙の追加を 1 枚まで認める。

(注意)・答案は必ず提出すること。・太線内は必ず記入すること。

学習院大学大学院

課程	博士前期課程	研究科	政治学研究科	専攻	政治学専攻	受験番号		フリガナ	
								氏名	
試験科目	令和7年度 一般入試(B日程)			備考	問題用紙			採点欄	
	社 会 学								

問題 以下の3つの設問に答えてください。

設問1 以下の4つの用語のうち2つを取りあげて、その概念を提示した研究者の名前を挙げながら、その意味をそれぞれ5行程度で説明してください。回答の冒頭に選んだ用語と番号を示すこと。

- (1) リスク社会
- (2) 相対的剥奪
- (3) ラベリング
- (4) 弱い紐帯の強さ

設問2 以下の6つの用語のうち3つを取りあげて、その意味をそれぞれ5行程度で説明してください。回答の冒頭に選んだ用語と番号を示すこと。

- (1) 産業化仮説
- (2) 社会的排除
- (3) 文化産業
- (4) エコーチェンバー
- (5) 隠れたカリキュラム
- (6) アンペイド・ワーク

設問3 日本に住む30代の男女2500人に対して調査を実施して、「夫は外で仕事をし、妻は家庭を守るべきだ」という意見に賛成するか、反対するかを尋ねた。以下の表はその結果を性別ごとに集計したものである。

性別	「夫は外で仕事をし、妻は家庭を守るべきだ」		合計
	賛成	反対	
男性	300	600	900
女性	400	1200	1600
合計	700	1800	2500

設問3-1 この表に関して、適切な値を計算して男性と女性の結果の違いについて説明したうえで、なぜそうした違いがあるのか、その解釈を合計5行程度で論じてください。

設問3-2 設問3-1で述べた解釈が正しいのかを確かめるためには、どのような調査や分析を行うとよいだろうか。調査の対象、方法、分析の方法などについて、合計5行程度で述べてください。

(注意)・答案は必ず提出すること。・太線内は必ず記入すること。

学習院大学大学院

課 程	博士前期課程	研 究 科	政治学研究科	専 攻	政治学専攻	受験 番号		フリ ガナ	
								氏 名	
試 験 科 目	2025年度 一般入試(B日程) 社 会 学			備 考	解 答 用 紙		採 点 欄		

5

10

15

20

25

30

(注意)・答案は必ず提出すること。・太線内は必ず記入すること。

学習院大学大学院

課 程	博士前期課程	研 究 科	政治学研究科	専 攻	政治学専攻	受験 番号		フリ ガナ	
								氏 名	
試 験 科 目	2025年度 一般入試(B日程) 社 会 学			備 考	解 答 用 紙			採 点 欄	

5

10

15

20

25

30